

令和5年度事業評価書 目次

[温暖化対策統括本部]

会計	款	項	目	評価書 番号	事業名
一般	8	2	4	1	地球温暖化対策実行計画推進事業
一般	8	2	4	2	国内外地域連携推進事業
一般	8	2	4	3	地球温暖化対策の連鎖づくり推進事業
一般	8	2	4	4	市役所RE100推進事業
一般	8	2	4	5	横浜ブルーカーボン推進事業
一般	8	2	4	6	次世代自動車先進都市推進事業
一般	8	2	4	7	横浜スマートシティプロジェクト（YSCP）事業
一般	8	2	4	8	水素エネルギー利活用推進事業
一般	8	2	4	9	再生可能エネルギー導入・拡大推進事業
一般	8	2	4	10	脱炭素先行地域推進事業
一般	8	2	4	11	SDGs未来都市推進プロジェクト事業

事業計画	細事業名称	地球温暖化対策進捗状況等把握調査							
	細事業概要	市域から排出される温室効果ガスの排出状況及びエネルギー設備等の導入状況等の把握							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	2,827		6,202		3,375	委託額の増(単価増等)	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	温室効果ガス 排出量	単位	想定						
万t-CO ₂		実績	1,647	1,648	未確定	未確定			
②	客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・測ることはなじまない	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託の拡大不可	・該当なし	・負担は適切である

事業計画	細事業名称	脱炭素化プラス事業							
	細事業概要	予算配付を通じた区における脱炭素化の取組の支援							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	1,054		1,820		766	各区における取組推進による増	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	単位	想定							
実績									
③	客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・測ることはなじまない	・規則・方針	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書												
令和4年度事業名	国内外地域連携推進事業											
所管区局・課	温暖化対策統括本部	調整	課	歳出予算科目	一般	会計	8	款	2	項	4	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	5	評価書番号					2		

事業概要
<p>海外都市や都市ネットワークとの連携、国際会議開催等のあらゆる機会を通じて、知見の共有を行うとともに、本市「Zero Carbon Yokohama」「SDGs 未来都市」の先進的な取組を発信し本市のプレゼンス向上を図ります。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	13,555	11,183	▲ 2,372	

細事業の分析									
事業計画	細事業名称	海外都市等との連携推進							
	細事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 国際会議等を通じて「Zero Carbon Yokohama」の取組を発信 海外都市との都市間連携を強化、連携した温暖化対策を実施 Y-PORT事業やJICA等と連携した取組 海外都市等視察者の受入 気候変動対策に関する国際会議の横浜開催(CNCA年次会合)を支援 							
事業実績	細事業費(千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明			
	決算	-	5,813	-	-				
①	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	海外都市等視察者受入件数	単位	想定	20	20	20	20	20	20
		件	実績	19	1	2	2		
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
						(1)実施主体	(2)実施手法		
	分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を下回った	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない	

事業計画	細事業名称	欧州地域との連携推進（フランクフルト事務所活動経費）							
	細事業概要	欧州地域で本市温暖化施策の情報発信や先進都市の温暖化施策の情報収集を行い、欧州地域との連携を促進する。							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	-	0		-	-		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
連携案件数	単位	想定	5	5	5	5	5	5	5
	件	実績	2	0	0	1			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	

事業計画	細事業名称	アジア・スマートシティ会議							
	細事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア先進諸都市が参加する国際会議の開催（国際局と協働開催） ・先進的課題解決モデルの共有、都市間連携によるイノベーションの創出 							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	-	3,559		-	-		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
会議開催	単位	想定	1	1	1	1	1	1	1
	回	実績	1	1	1	1			
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		分析結果	・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	

事業計画	細事業名称	国内自治体等との連携推進							
	細事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・九都県市の地球温暖化対策特別部会への参加による知見の共有、スケールメリットを生かした広報活動や取組の実施 ・指定都市自然エネルギー協議会への参画による知見の共有 							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明			
		決算	-	1,811	-	-			
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
WG会議 参加回数	単位	想定	13	13	13	15	15	15	15
	回	実績	9	11	12	12			
④	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
		分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

事業計画	細事業名称	脱炭素ライフスタイルキャンペーン							
	細事業概要	市民生活における脱炭素ライフスタイルの実践に向けた取組とサーキュラーエコノミーの構築を併せた取組を行うことで、より効果的な行動変容の促進につなげるため、「循環経済等に資する魅力的な脱炭素ライフスタイル創出・浸透事業」を公民連携により進めます。							
事業実績	細事業費(千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	0		10,349		10,349	新規事業	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	実証事業	単位	想定				1	1	1
件		実績				1			
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
		分析結果		・増える	・規則・方針	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	
								・委託の拡大が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能

事業計画	細事業名称	ヨコハマ・エコ・スクール推進事業							
	細事業概要	<p>市民団体、事業者、教育機関等が実施する温暖化対策に関連する講座やイベント等の「学びの場」を支援し、「ヨコハマ・エコ・スクール(YES)」という統一ブランドを活用して、「Zero Carbon Yokohama」を全市的ムーブメントに広げます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・YES協働パートナーとの連携 <p>YES協働パートナーの活動支援を強化し、多様な主体との連携の更なる創出を図ることで、市民の行動変容を促進します。また、地域の連携パートナーとしてコーディネーターによる活動の率先と先導を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市地球温暖化対策推進協議会の運営 <p>会員団体と連携し、市民等への温暖化対策の普及啓発を実施し、脱炭素化に向けた行動変容を促します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チーム ZERO YOUTH横浜との連携 <p>若者のネットワークである「チーム ZERO YOUTH横浜」と連携し、効果的な普及啓発を実施します。</p>							
③	細事業費(千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	0		19,890		19,890	事業統合による増	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	YES講座参加数	単位	想定	37,000	37,000	37,000	37,000	37,000	37,000
人		実績	29,532	14,131	10,147	12,783			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
	分析結果		・測ることはなじまない	・なし	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体		(2)実施手法
							・一部委託が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書												
令和4年度事業名	市役所RE100推進事業											
所管区局・課	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進	課	歳出予算科目	一般	会計	8	款	2	項	4	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	6	評価書番号				4			

事業概要										
<p>市役所RE100の達成に向けて、公共施設のZEB化の検討や、効率的に再エネに転換するための区庁舎のLED化を順次実施します。合わせて、公共施設のLED化について、関係部署と連携しながら調整・検討し、目標としている2030年度100%LED化を目指して取り組みを推進します。</p>										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	125,663	121,847	▲ 3,816	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	区庁舎のLED化推進								
	細事業概要	LED化工事(都筑区2期、神奈川区)、及び実施設計(磯子区・緑区)を実施します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	116,804	116,093	▲ 711	設計委託・改修工事の落札残				
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
		区庁舎LED化工事着工数	単位	想定	0	0	1	1	1	1
	箇所	実績	0	0	1	1				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・維持	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない	

事業計画	細事業名称	公共施設のZEB・LED化の推進							
	細事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・リースによるLED化モデル事業〔リース期間:5年間(終了年度 令和6年度)〕 ・公共施設のLED化調整・検討 関係部署と連携し、目標達成に向けた進め方の調整や、取組に資する手法の検討などを実施							
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
		決算	8,859		5,754		▲ 3,105	委託費用の残	
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	リース 事業 件数	単位	想定	3	3(継続)	3(継続)	3(継続)	3(継続)	3(終了)
案件数		実績	3	3(継続)	3(継続)	3(継続)			
②	客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性
							(1)実施主体	(2)実施手法	
			・維持	・条例	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない
		分析結果							

令和5年度 事業評価書												
令和4年度事業名	横浜ブルーカーボン推進事業											
所管区局・課	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進	課	歳出予算科目	一般	会計	8	款	2	項	4	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	5	評価書番号					5		

事業概要
<p>2050年までの脱炭素化には、二酸化炭素の排出量削減・吸収の取組および市民・事業者に向けた普及啓発が必要となります。横浜ブルーカーボンでは、「ブルーカーボン（海洋に生息する生き物によって吸収・捕捉される炭素）」と「ブルーリソース（海洋におけるエネルギー等の利活用）」を活用した温暖化対策に取り組みます。また、海を生かした環境教育や普及啓発を通じて、海辺環境の魅力を向上し、「親しみやすい海づくり」を目指します。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	4,900	3,478	▲ 1,422	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	横浜ブルーカーボン・オフセット制度								
	細事業概要	ブルーカーボン、ブルーリソースを活用した横浜市独自のカーボン・オフセット制度運営を行います。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
	決算		4,695	2,706	▲ 1,989	委託内容見直しによる減				
①	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	クレジット 制度参加者数	単位	想定	-	25	25	20	-	-	-
		者	実績	24	22	15	22			
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性		
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	・求めるべきではない		
						・委託の拡大不可	・該当なし			

事業計画	細事業名称		親しみやすい海づくり（普及啓発）							
	細事業概要		海を生かした環境教育や普及啓発を通じて、海辺環境の魅力を向上し、「親しみやすい海づくり」を目指します。							
事業実績	細事業費（千円）		年度	3年度		4年度		差引（増減）	増減説明	
			決算	205		772		567	イベント実施回数増加のため	
	細事業事業量		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	普及啓発イベント実施回数	単位	想定	8	8	8	4	8	8	8
	回	実績	7	4	5	9				
②	客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
								(1)実施主体	(2)実施手法	
			分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を上回った	・一部委託が可能	・該当なし	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書												
令和4年度事業名	次世代自動車先進都市推進事業											
所管区局・課	温暖化対策統括本部	プロジェクト推進	課	歳出予算科目	一般	会計	8	款	2	項	4	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	4	評価書番号					6		

事業概要
<p>自動車の走行に伴って排出される温室効果ガスや大気汚染物質を削減するため、次世代自動車（電気自動車（以下「EV」という。）、プラグインハイブリッド車（以下「PHV」という。）、燃料電池自動車（以下「FCV」という。））の市内への普及を進めるとともに、EV充電インフラ拡大に向けた調査検討、次世代自動車利用拡大に関する調査検討、次世代自動車先進都市の推進に関する広報・普及啓発を行います。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	4,364	2,260	▲ 2,104	

細事業の分析											
事業計画	細事業名称	次世代自動車先進都市推進事業									
	細事業概要	①EV充電インフラ拡大に向けた調査検討、②EV充電器の公道設置に関するステーション整備 ③次世代自動車利用拡大に関する調査検討、④次世代自動車先進都市の推進に関する広報・普及啓発									
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明					
		決算	4,364	2,260	▲ 2,104	新規ステーション整備の減					
①	次世代自動車普及台数	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
		単位	想定	-	-	10,000	10,600	11,200	12,000	-	
		実績	7,163	7,726	8,925	-					
客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠		妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性		
		分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法			
						・委託不可	・該当なし	・負担は適切である			

事業計画	細事業名称	横浜スマートビジネス協議会								
	細事業概要	横浜スマートシティプロジェクト(YSCP)実証事業で得られた技術・ノウハウを活用し、横浜型スマートシティの実装化を図ります。これにより、横浜スマートビジネス協議会の運営、VPP構築事業の管理運営、PPA事業による太陽光発電設備の設置等を行います。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	11,148		13,220		2,072	委託執行額の増		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	スマートビジネス協議会運営(幹事会、運営会)	単位	想定	12, 2	12, 2	12, 2	12, 2	12, 2	12, 2	12, 2
		回	実績	12, 2	12, 2	7, 1	9, 1			
	PPA事業実施数	単位	想定	0	0	15	45	10	15	15
施設数		実績	0	0	11	18				
客観的指標に基づく分析	指標	分析結果	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
			・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない	
・増える	・法律・政令	・該当なし	・目標を下回った	・委託の拡大不可	・該当なし	・求めるべきではない				

令和5年度 事業評価書											
令和4年度事業名	水素エネルギー利活用推進事業										
所管区局・課	温暖化対策統括本部 プロジェクト推進	課	歳出予算科目	一般	会計	8	款	2	項	4	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	1	評価書番号			8			

事業概要
<p>水素は利用段階で二酸化炭素を排出しないクリーンエネルギーとして、エネルギーの安定的な確保や環境負荷の低減などに大きく寄与することが期待されています。暮らしの様々な場面で水素が活用される「水素社会」の実現に向け、水素エネルギーの利活用を推進します。</p>

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	5,031	7,997	2,966	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	水素エネルギー利活用推進事業								
	細事業概要	①水素ステーションの整備促進、②水素エネルギーの普及啓発、③将来を見据えた水素利活用の検討								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	5,031	7,997	2,966	水素利活用検討費の増				
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
水素ステーションの整備促進	単位	想定	1	1	1	1	1	1	1	
	か所	実績	0	1	0	0				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
						(1)実施主体	(2)実施手法			
		分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標設定になじまない	・委託不可	・該当なし	・負担は適切である	

事業計画	細事業名称		再エネ切替キャンペーン							
	細事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・事業者向け 再エネ電気への切替を推進するための情報発信として、市内事業者の皆様に対し、「再エネ電気」供給メニュー情報を一元的に紹介します。 ・家庭向け 自宅の電気を「再エネ電気」に切り替える共同購入キャンペーンを他自治体と連携し実施します。 							
事業実績	細事業費 (千円)		年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
			決算	0		123		123	再生可能エネルギー活用戦略推進事業より移管	
	細事業事業量		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	再エネ切替事業所 (再エネ切替キャンペーン)	単位	想定	-	-	-	50	100	150	200
箇所		実績	-	-	-	28				
客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果					(1)実施主体	(2)実施手法		
				・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	・委託不可	・該当なし	・求めるべきではない

令和5年度 事業評価書											
令和4年度事業名	脱炭素先行地域推進事業										
所管区局・課	温暖化対策統括本部 プロジェクト推進	課	歳出予算科目	一般	会計	8	款	2	項	4	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	1	評価書番号			10			

事業概要										
<p>脱炭素先行地域に選定されたみなとみらい21地区において、脱炭素化を着実に推進していくため、再生可能エネルギー設備・省エネルギー設備等を導入する事業者に対し補助金を交付します。</p>										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	0	0	0	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	脱炭素先行地域補助金交付事業								
	細事業概要	脱炭素先行地域に選定されたみなとみらい21地区において脱炭素化を推進していくため、再生可能エネルギー設備・省エネルギー設備等を導入する事業者の財政的支援を目的として、設備導入等に係る費用に対して補助金を交付します。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	0	0	0					
①	補助金 交付件 数	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
		単位	想定	-	-	-	7	5	5	3
		施設	実績	-	-	-	0			
客観的指標に 基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の 公平性		
	分析結果	・維持	・規則・方針	・該当なし	・目標を下回った	(1)実施主体	(2)実施手法	・負担は適切である		
						・委託不可	・該当なし			

令和5年度 事業評価書												
令和4年度事業名	SDGs未来都市推進プロジェクト事業											
所管区局・課	温暖化対策統括本部	SDGs 未来都市推進	課	歳出予算科目	一般	会計	8	款	2	項	4	目
政策・施策	政策番号	18	施策番号	5	評価書番号					11		

事業概要										
<p>脱炭素化及びSDGs達成を両輪として先導的な取組を行い、SDGs未来都市・横浜の実現に向け、環境を軸とした経済・社会の3側面の課題を統合的な解決に向けた取組を更に深化させていく。</p>										

事業決算額					
事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	
	決算	84,884	93,310	8,426	

細事業の分析										
事業計画	細事業名称	SDGs未来都市推進事業								
	細事業概要	SDGs未来都市推進プロジェクトにおける取組をはじめとした幅広い事業を連携させながら更に推進する。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度	4年度	差引(増減)	増減説明				
		決算	1,883	543	▲ 1,340	既存の制作物の有効活用による減				
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
環境絵日記展の開催	単位	想定	1	1	1	1	1	1	1	
	回	実績	1	0	1	1				
①	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
							(1)実施主体	(2)実施手法		
		分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である	

事業計画	細事業名称	SDGs未来都市プロモーション								
	細事業概要	様々な機会でのSDGs未来都市・横浜の取組の発信、企業・他都市等との連携促進による取組のさらなる展開を図るとともに、優良事例を国内外に効果的に発信する。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	6,104		2,360		▲ 3,744	イベント等未実施による減		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
プロモーションの実施	単位	想定	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
		実績	実施	実施	実施	実施				
②	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果		・維持	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	(1)実施主体	(2)実施手法	・負担は適切である
								・委託の拡大不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	

事業計画	細事業名称	SDGsデザインセンター事業								
	細事業概要	デザインセンターと企業等との連携による、脱炭素化に向けたイノベーションの創出等含むSDGs達成に向けた取組のさらなる深化、プロジェクトの実装・自立化に向けた支援を行う。								
事業実績	細事業費 (千円)	年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明		
		決算	60,000		80,000		20,000	認証システムの開発による増		
	細事業事業量	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
認証事業者数	単位	想定	—	—	200以上	200以上	200以上	200以上	200以上	
	者	実績	—	—	232	254				
パイロットプロジェクトの創出	単位	想定	6	4	4	4	4	4	4	
	件	実績	10	2	6	7				
③	客観的指標に基づく分析	指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性	
		分析結果		・増える	・なし	・該当なし	・目標を上回った	(1)実施主体	(2)実施手法	・負担は適切である
								・民間移管が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	

事業計画	細事業名称		地域連携事業							
	細事業概要		脱炭素やSDGsにつながる暮らしやエリアマネジメントの展開を図るため、モデルエリアにおいて、地域住民や鉄道・開発事業者、大学や民間企業等と連携した取組の実施。							
事業実績	細事業費 (千円)		年度	3年度		4年度		差引(増減)	増減説明	
			決算	16,898		10,407		▲ 6,491	モデル事業選定数及び補助金交付額が想定より下回ったための減	
	細事業事業量		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	地産地消 モデル事業数	単位	想定	—	—	—	3	3	3	3
地区		実績	—	—	—	2				
④	客観的指標に基づく分析		指標	市民ニーズ	実施根拠	妥当性	事業実績	効率性・経済性		負担の公平性
								(1)実施主体	(2)実施手法	
			分析結果	・増える	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	・民間移管が可能	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である
				・増える	・なし	・該当なし	・目標を概ね達成	・委託不可	・民間のノウハウや人材等の活用が可能	・負担は適切である